令和7年
2025

山田流箏曲温習会

創始九十二年　おことのコンサート

琴友会

題字：中野北溟

序	六段調	八橋検校作曲
一	福寿草・吉野山	葛原しげる作詞 宮城道雄作曲
二	ひぐらし	中能島欣一作詞作曲
三	花筏	沢井忠夫作曲
四	水面	沢井忠夫作曲
五	あこがれ	松本雅夫作曲
六	ほととぎす	山田検校作曲
七	砧	宮城道雄作曲
八	赤壁の賦	中能島欣一作曲
九	近江八景	福城可童作詞 山登萬和作曲
十	初音	山田検校作曲
十一	乱輪舌	八橋検校作曲
十二	根岸の四季	山長谷勾当作曲
十三	三絃合奏曲 みやび	杵屋正邦作曲
跋	江の島曲	山田検校作曲

終演予定　午後3時
※曲目・曲順が変更になる場合があります。予めご了承ください。

令和7年

11月3日 祝

札幌市教育文化会館小ホール
札幌市中央区北1条西13丁目
011-271-5821

開場 10:30
開演 11:00
終演 15:00

整理券不要
入場無料

【後　援】
北海道・北海道教育委員会
札幌市・札幌市教育委員会
日本音楽舞踊会議
北海道新聞社
(一財)北海道青少年科学文化財団
北海道三曲連盟
札幌三曲協会
札幌・新音楽集団"群"

【主　催】
琴友会・佐薙岡豊

【お問合せ】
琴友会事務局
電話・FAX：011-866-0049

琴友会

山田流箏曲

琴友会

歴史探求

左は昭和３４年（１９５９）４月２９日、琴友会温習会で、二代目佐羅絲豊名披露目。

下の写真は昭和３７年（１９６２）８月１９日、北海道神宮の日本大広間でお揃いの浴衣でおさらい会（ゆかたざらい）総勢７０余名が浴衣で朝から晩まで演奏。現役でご活躍されている方もちらほら見えます。皆様、ぜひ探してみてください。

佐羅のり子・初世 佐羅岡豊・髙橋渉童

ゆかたざらいの看板を掲げていたら、浴衣の販売会と間違えて立ち寄ったご婦人もいて大笑い。

琴友会について

琴友会は、昭和八年（１９３３年）に初代佐羅岡豊によって創立され、九十二年の歴史を誇ります。平成七年（１９９５年）初世三回忌の折、長女のり子こと二代絲豊が襲名、二代 佐羅岡豊となって今日までその伝統と技術を守り続けています。

琴友会は、古典の確かな基礎を重視し、伝統をしっかり受け継ぐだけでなく、高みを目指すことを大切にしています。毎年の「温習会」は、その成果を発表し、成長を確認する大切な舞台となっております。

これまでに、琴友会では若い頃からの指導により東京藝術大学などへ進学し、演奏家や指導者としての道を歩む会員が多くいます。学びたい当事者のための団体として、今後も頑張って行きます。

一昨年は創立九十周年を記念し、尺八の三代青木鈴慕先生、家元四代 萩岡松韻先生とお嬢様方をお迎えして記念演奏会を開催しました。

時代の変化や人口減少による伝統文化への関心低下が見られる中で、琴友会は次世代への箏曲の普及と発展に力を注いで参ります。

経験不問ですので、箏曲にご興味のある方は、ぜひお気軽にお問い合わせください。

会員によるお弾き初めの様子（令和６年）

パリ・アンヴァリッドの教会で演奏

初世　佐羅岡豊
（昭和４５年頃）

お琴をやってみたいと思ったら！

琴友会事務局 電話・FAX 011-866-0049（大畑方）　【稽古日・毎週 火・金】